

平成29年度第5回沼田市教育委員会会議録

1 期日

平成29年8月28日（月）

2 場所

中央公民館学習相談室

3 出席者

大竹孝夫教育長、笹川一良委員、保坂充勇委員、飯田富美子委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者の職・氏名

高山正教育部長、藤井隆庶務課長、竹之内篤学校教育課長、平井通晃社会教育課長、小池雅典文化財保護課長、川田正樹スポーツ振興課長、鶴淵佳秀庶務課長補佐

5 開会宣言（午後1時30分）

6 日程第1 会期の決定

会期は、8月28日の一日と決定

7 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が笹川一良委員を指名

8 日程第3 議案第9号 沼田市立学校設置条例の一部を改正する条例附則第2項に規定する日を定める規則について

学校教育課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

9 日程第4 議案第10号 沼田市教育委員会教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令について

学校教育課長が議案書添付資料により説明

（保坂委員）

共同実施責任者が不在のときに事務職員に代決させることができる条項を削

除するということであるが、再度説明願いたい。

(学校教育課長)

組織を組んで事務を行うのが共同実施であるが、その際、事務長が不在のときには中心校の校長が代決を行うようにするもので、県の要綱に合わせ、事務職員に代決させることができる条項を削除するものである。

異議なく原案のとおり決定

10 日程第5 教育長報告

(教育長)

夏季休業が終わり8月25日に2学期の始業式が行われた。夏季休業中大きな事故等の報告も無く、子どもたち全員が無事に2学期のスタートを切れた。これから運動会をはじめ様々な行事が開催されるが、子どもたちには勉強に運動に頑張ってもらいたいと願っている。

中学生の国際交流事業が、8月4日に出発し11日に帰国した。総勢15名の生徒がオーストラリアでホームステイをしたが、病気や怪我等もなく有意義な体験を積んでくれた。報告会を10月に予定しており、委員の皆様にお世話になるが、よろしく願いたい。

(教育部長)

なし

(庶務課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件について
- ・入札結果について
- ・学校施設等の空間放射線量測定結果について
- ・9月の主な行事予定について

(学校教育課長)

- ・平成30年度沼田市立幼稚園の入園募集について
- ・平成29年度関東・全国大会結果一覧について
- ・平成29年度幼保小関連教育推進事業研究会の開催について

(社会教育課長)

- ・中学生ボランティアリーダー養成講座について
- ・第64回沼田市文化祭について
- ・地区運動会の開催について

(文化財保護課長)

- ・第1回沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会専門部会と県の指導について
- ・第2回沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会の概要について

(スポーツ振興課長)

- ・各種大会結果について
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック協議大会開催に伴う事前合宿について
- ・市民体育館改修に伴うスポーツ振興課の事務室移転について
- ・第13回居合道会国際大会について
- ・第47回沼田市民体育大会会場視察について
- ・市民プール等の閉場について

(保坂委員)

ドイツフェンシングチームのオリンピック・パラリンピックの選手が来るのか。

(スポーツ振興課長)

オリンピックに出場するためには予選を勝ち抜いてということになるので、必ずしもドイツフェンシングチームが出場できるという訳ではないが、ドイツはフェンシングの強豪国であることから、今年でも来年でも事前合宿に来ていただけるよう申し出をしているところである。

(笹川委員)

沼田城跡について、史跡の価値を明らかにする調査とは、どんな調査をするのか。

(文化財保護課長)

国・県補助事業による確認調査の計画である史跡の価値を明らかにする調査については、史跡を広く掘るのではなく部分的に筋掘りを行い、史跡の全体像を確認して行くための調査である。

(保坂委員)

利根小学校校舎建築工事請負契約の変更について、パソコン教室の変更を再度説明願いたい。

(庶務課長)

パソコン教室については、無線LAN環境の整備を予定しておりケーブルレス化が図られることから、フローリングの床に電源ケーブル等をプラスチックカバーで保護しようと考えていたが、子どもたちが足をとられることのないように床を嵩上げして、床下にケーブル類を収納できるように変更したものである。

(笹川委員)

園庭及び校庭以外の空間放射線量測定結果について、0.23マイクロシーベルト以上の箇所数は、この4年間「0(ゼロ)」であるが、毎年調査をしているのか。

(庶務課長)

平成24年に0.23マイクロシーベルト以上だった箇所については、環境課

と協議しながら定点測定を継続している。

(保坂委員)

沼田城跡の発掘調査を本年度は控え、過去の調査の整理をすすめて成果をまとめるというのは、どのようにまとめるのか。

(文化財保護課長)

昨年、一昨年の沼田城跡の調査について、細かい整理作業が済んでいないため、今後、整理作業を行い成果をまとめたものを報告書としたい。

(保坂委員)

本格的な調査をやめて試掘調査的なことをするとのことだが、予算はどうなるのか。

(文化財保護課長)

本年度予算については発掘調査を実施する予定で予算計上してあるため、整理作業を実施し成果をまとめる予算に12月補正において対応したい。

11 閉会宣言（午後2時30分）